

>>>> 木のいえづくりセミナーを開催 <<<<

1月18日に、当センター大会議室で「木のいえづくりセミナー in 鹿児島」が開催されました。

本セミナーは、地域材を活用した木造住宅の推進とそれを支える木造建築を担う技術者の育成を目的として、県内の設計士や建築士等を対象に行われ86名の参加がありました。

セミナーでは、「木造住宅の構造計算の基礎」のほか、「かごしま材の乾燥技術と品質」、「かごしま材を構造材として使うための基本情報」等について、当センターの研究者らが講演しました。

なお、本セミナーは、平成24年度林野庁補助

事業「木のまち・木のいえづくり担い手育成技術普及事業」により行われたものです。



セミナーの様子

>>>> 「鹿児島のタベ」に出展 <<<<

「本物。鹿児島県」～食の宝庫鹿児島～をメインテーマに、1月18日東京プリンスホテル（港区）で「鹿児島のタベ」が開催されました。三州倶楽部会員や薩摩大使など関東在住で鹿児島に縁のある方々約1,000名の参加がありました。

当センターは「企業とともに四半世紀～工業技術センター創立25周年最近の成果～」をテーマとして掲げ、企業との共同研究成果として、商品化に至った以下の製品を展示しました。

芋焼酎「薩摩富士」と「伊佐小町」、プラチナとダイヤモンドを直接接合した宝飾品、軽自動車

キャンピングカー（ジオラマ）。

また、冊子「オンリーワン技術を目指して」も配布し、当センターのPRを行いました。



当センター展示ブース

>>>> 電気用品安全技術セミナーを開催 <<<<

昨年7月に改正された電気用品安全法に関するセミナーを当センター大会議室で開催しました。

1回目は、昨年9月11日にPSEジャパン株式会社の樋山泰亮氏を招き、「改正電気用品安全法におけるエル・イー・ディー」について講演していただきました。

2回目は、2月6日に東京都立産業技術研究センターの小林丈士氏を招き、LED照明器具の製品設計と規格、EMC試験と評価事例について講

演していただきました。併せて55名の参加があり好評でした。



セミナーの様子

>>>> 「かごしまデザインフェア2013」に出展 <<<<

2月22日～24日にかごしま県民交流センターで、「かごしまデザインフェア2013」が開催され、3日間で約6,800名の参加がありました。

当センターも炭酸ガスレーザー加工機の技術支援で企業の商品化に繋がった事例を紹介しました。合板を用いたパズルカヌーやMDFボードを積層したスピーカー、仏壇の彫刻部品、丸竹表札、レーザーのカットサンプルなどを展示し、多くの来場者の方の高い関心を集めました。



かごしまデザインフェア2013の展示風景

>>>> 工場排水管理技術講習会を開催 <<<<

3月1日に当センターで、「工場排水管理技術講習会」を開催しました。

県内の食品工場の排水処理担当者を対象に毎年行っている講習会で、今年度は186名の参加がありました。講演内容は、以下のとおりでした。

- ①「産業排水分野における排水処理技術の最新動向」 オルガノ(株) 江口 正浩 氏
- ②「水質汚濁防止法の排水基準及び特定施設等について」 県環境保全課 吉田 健一 氏
- ③「効率的な排水処理に向けて～生物処理に関する一考察～」大阪産業大学 濱崎 竜英 氏



講習会の様子

>>>> レーザ加工技術講習会を開催 <<<<

3月8日に当センターで、「レーザー加工技術講習会」を開催しました。

平成24年12月にJKA補助を受けて導入した炭酸ガスレーザー加工機の紹介を兼ねて開催し、33名の参加者がありました。講演内容は、以下のとおりでした。

- ①「CO₂からファイバーへ進化するレーザー加工技術」 (株)アマダ 徳川 慶高 氏
- ②炭酸ガスレーザー加工機実演 (株)アマダ 平川 博明 氏



講習会の様子